

JLPGA ステップ・アップ・ツアー 2020 年-2021 年シーズンの開催方式変更について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、20 年シーズンと 21 年シーズンの開催方式及び出場資格を以下のように変更する。

コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> ● JLPGA ツアーを 2020 年と 2021 年を合わせて一つのシーズンとするため、JLPGA ステップ・アップ・ツアーも 2020 年と 2021 年を合わせて一つのシーズンとする。 ● 2020 年と 2021 年を合わせて一つのシーズンとする以上、その出場資格は前のシーズンである 2019 年の成績に基づいて付与する。 ● 19 年の成績に基づき 20/21 年シーズンに出場することになるため、開催方式の変更前に有していた期待権は 100%に近い形で保障されることになる。もともと、公平の観点から、100%を大きく超えて保障することはしない。 ● 20 年に資格を持たない者が、21 年に参戦できる機会をゼロにしないために、総出場人数を増やすことができる大会があれば、増枠は新規参戦枠に充てる。
開催方式	<ol style="list-style-type: none"> ① 20 年シーズンと 21 年シーズンを一つのシーズン（以下「20-21 シーズン」という。）として開催する（20 年シーズンの成績による 21 年の JLPGA ツアー前半出場権付与等の特典はない。各種スタッツも 20-21 シーズンで集計をする。）。 ② 20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー競技の開催試合数が 18 試合目となる競技（以下「基準競技」という。）の終了時点のステップ・アップ・ツアー賞金ランキングに基づき、基準競技の翌々週のステップ・アップ・ツアー競技よりリランキングを行う。 ③ リランキングの対象者は、シード選手、2020 年および 2021 年のステップ・アップ・ツアー競技優勝者を除く TP 登録者とする。 ④ 20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー競技の開催試合数が 18 試合に満たない場合、リランキングは行わないものとする。 ⑤ 20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー競技の開催試合数には大会中止となった競技は含まないものとするが、競技不成立となった競技は含むものとする。 ⑥ なお、ステップ・アップ・ツアーにおけるリランキングの詳細については、「ステップ・アップ・ツアーリランキング制度実施要項」にて別途定めるものとする。 ⑦ 21 年に開催される大会の総出場人数が、20 年より増える（中止になった大会は予定人数）場合、増えた分の協会選考選手（以下「総出場人数増枠」という。）は別途定める優先順位に従って選考する。新規で開催される大会があった場合、総出場人数増枠の設定については大会共催者と JLPGA で協議して決定する。 ⑧ 20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー賞金ランキング上位者へ付与する特典については、JLPGA が別途定めるものとする。
出場資格等	<ul style="list-style-type: none"> ● 2021 年に開催される大会の前年度優勝者の出場資格について、2020 年に中止となった競技は 2019 年優勝者に出場資格を付与する。 ● 20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー競技の優勝者には、20-21 シーズンにおけるステップ・アップ・ツアー競技の出場資格を付与する。 ● 20 年のプロテスト合格者は、2021 年のリランキング後より出場資格を付与する。 ● 20 年の TP 単年登録の有効期間を 21 年まで延長するものとする。 ● 22 年のステップ・アップ・ツアー競技の出場資格については、JLPGA が別途定めるものとする。

ステップ・アップ・ツアー：20-21 シーズン開催イメージ

